

# 熊野町のいしぶみとたずねて 第8回

～ 孫井田才兵衛 ～



▲呉地にある孫井田正三郎の墓は、総高約260cm、幅41cm、奥行39.5cmこの墓碑の亀の造形は勝れて見事である。亀首は、左側（向かって右）に首を振りきって、亀首のような勢いを備えている。更に基壇の四面各々には、乗せた亀を支えて前進させる様に、波文の表現にダイナミックな動きのある工夫がされており、波状としては非常に珍しいもので、優美さは最高傑作といわれている。



▲境内南側の玉垣は弟の孫井田正三郎が奉献願主となっている。



▲榊山神社へと昇る九十九段の石段は、孫井田才兵衛の寄進である。

## 江戸末期の筆販売

本町の毛筆界における一番の功労者は孫井田才兵衛です。彼が、斯業に従事するやその熱心と技術の錬磨毛筆の改善をつくし、斯業発展を開始すると同時に隣国に行商を試みました。

一説には「天保四年、五年頃、同村孫出（孫井田）才兵衛ナルモノ広島ヨリ吉田清蔵ヲ伴ヒ帰り本業ヲ起シテ若島常太郎、胤森仁三郎ナルモノ奈良ニ於テ伝習ヲ受け帰り本業ヲ営メルニ至リ爾来漸次普及発展シテ之力製造二従事スルニ至レリ」と。嘉永二年（1849年）広島藩士、野崎七右衛門は、才兵衛の気骨に感激し御分高五十石の給庄屋に任命してその営業に助力したと云います。

記録に依れば才兵衛は、別名孫井田庄次郎とも書記されており、孫井田家は代々庄次郎を名乗っていました。

取材／民法・時光・片川・沖田

## 山吹富邦議員

### Q 熊野町の基礎学力向上対策



▲中学校での授業風景

#### A 基礎学力の向上は重要な課題（藤森教育部長）

学力確認のための問題データベースを導入し、採点や誤答分析などを行う学校支援員を全校に配置した。全児童・生徒対象の学力テストも実施。また、環境整備のため、小中学校統一の生徒指導規程を制定し、両中学校には生徒指導相談員を配置した。

昨年の県調査で中学国語の平均点が県内で一番高かったように、事業の成果は上がっていると思う。

今後は、落ち着いて授業を受けることができない児童に対して、支援していく取り組みを進めたい。

高校への進学率は約97.98%。4分の1が私立、他が公立であり、最も多い進学先は熊野高校である。

Q 基礎学力向上について、取り組み内容とその成果、及び今後について問う。また、高校入試の状況は。

基礎学力向上について、取り組み内容とその成果、及び今後について問う。また、高校入試の状況は。

## 産業建設委員会

2月15日に産業建設委員会を開催した。

建設部から町道認定や町道の区域変更など当該委員会に係る課題等について説明を受け、それに対し委員から町執行部に対して質問をするという形で協議は進められた。

その後、現在工事中の深原造成地を現地視察し、工事の進捗状況について伺った点などについて質問等を行った。



▲深原造成地を現地視察

## 自治功労者表彰を受賞

2月22日、平成24年度自治功労者等表彰式が開催され、広島県町議会議長会の前会長である尺田公造議員が全国町議会議長会会長から表彰を受けた。

また、議員在職25年以上として、馬上勝登議長と中原裕祐議員が、それぞれ広島県町議会議長会会長から表彰を受けた。



中原裕祐議員 馬上勝登議長 尺田公造議員

## 議会・委員会活動等紹介

### 広島県町議会議員研修会

自治功労者表彰終了後、「広島県町議会議員研修会」が開催され、多数の議員が参加した。

広報コンサルタントの深沢徹氏による広報クリニクが行われ、各町の議会広報の批評が行われた。

その後、政治アナリストの伊藤惇夫氏による「安倍政権の行方と日本政治の課題」についての講演を受けた。



▲伊藤惇夫氏による講演